

2021年度 駿河学院専門学校

学校関係者評価 報告書

評価：適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1

1. 教育理念・目標

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
教育理念並びに教育目標が明確に示されているか	4			(関連校) 教育理念や目標は継続して言い続けていくことが必要。
教育目標は卒業時の到達が読みとれるものになっているか	4			
教育理念並びに教育目標は定期的に見直されているか	4			
教育理念並びに教育目標が教職員・生徒に浸透しているか	3	入学する生徒の中には、様々な価値観や考え方があること、他者理解をすることが難しい生徒が出てきている。 自己の価値観や考え方以外のことを受け入れることができない生徒に対してどのように浸透させていくのか課題がある。	教育理念や教育目標がなぜあるのかから生徒に説明していく必要がある。 また、それが誰のためにあるのかも理解してもらう必要がある。 根本的などころから「わかっていくだろう」ではなく、丁寧な説明をしていく。	

2. 教育活動

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
カリキュラムは教育目標が反映されているか	4			4
定期的なカリキュラムの見直しがなされているか	4	2022年度生より新カリキュラム		4
テキストや教材は適切なものを選定しているか	4	2022年度生より新カリキュラムとなるため、生徒に適切な教材であるかどうかは様子を見たい。	2022年度生より新カリキュラムとなるため、新しい教材を選定したが、生徒の状況をみて適切なものを選定していく。	4
授業の点検・評価が適切に実施されているか	4			4
資格試験の合格率は	3	Word や Excel については、比較的高い合格率であった。上級になると合格率は下がるが、同時にチャレンジする数も少なくなってしまう。	基本的な資格は全ての生徒が取得できるようにこれまで以上に丁寧に指導していく。上級にチャレンジする生徒の数を増やしたい。	3
資格試験不合格者の対策は	3	資格の勉強をする機会を授業以外でも設けているが、自主参加としているため、参加しない生徒も目立つ。	不合格者への直接の声掛けを増やしていく。	3
評価は適切な方法で行われているか	4			4
目標に到達しない生徒に対し適切なフォローがなされているか	3	新型コロナの影響もあり、十分な時間を確保してあげることが難しい年ではあった。	今後も新型コロナウイルス感染症の感染対策をしながらの状況が続く可能性が高いため、可能な限り、時間を確保したい。自学自習のできる学校の動画コンテンツも充実させたい。	3
進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	4			4

特になし

3. 生徒受入

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
生徒募集のための資料の表現・内容並びに募集活動の方法・時期は適切か	4			4
入学案内には志願者が必要とする情報が掲載されているか	4			4
募集要項の内容は適切か	4			4
学校見学会の時期、内容は適切か	4			4
入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	4			4
志願者状況、定員充足率はどうか	3	子供の数は減少傾向にあり、受け入れる側の学校数は減っているどころか通信制の学校を含めると増大している。 中学生の進路選択の考え方に変化がみられる。	特色のある、魅力のある学校づくりをしていく。 学校独自の取り組みや学習を取り入れていく。	3
中途退学の理由・実状を適切に把握しているか	4			4

(関連校)
進路指導に関わる中学校の先生方の本校に対するすみ分けがベテラン教員と若い教員に違いがある。
通信制高校やサポート校とのすみ分けは若い教員ほどなくなっているのではないか。

4. 教職員組織

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
専任教員は設置基準を満たしているか	4			4
専任教員1人あたりの担当科目時間数は適切か	4	担当の時間数は適切な数ではあるが、生徒が多様化していることもあり、若干ではあるが担当する時間数を減らしたい。	講師の人数を増やし対応する。	4
教職員の業務分掌は明確になっているか	4			4
教職員の能力、業務内容の評価を定期的実施しているか	4			4
教職員の資質向上のためのシステムは適切に構築されているか	4			4
職員は業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	4			4

(関連校)
 教員の確保はどこでも深刻な問題になっている。免許制度が廃止になってもすぐに状況が変わることは期待できない。
 在学中に大学生が今から教職を考えるととは思えない。

(関連校)
 教員が大変というイメージがついてしまっている。

5. 施設・設備等

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
教室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	4			4
実習室は実習を行うのに十分な面積を有しているか	4			4
実習設備は整備されているか	4			4
教室・実習室の管理は適切に行われているか	4			4
生徒が自学自習できる教室を有しているか	4			4
保健室は適切に整備されているか	4			4
教育用機器備品は整備されており活用されているか	3	新型コロナウイルス感染症の感染対策に伴い、生徒が在宅でも学習できるようにタブレットを増やしたが、全生徒分の用意はないため、徐々に増やしていきたい。	補助金等有効に活用できるようにしていく。	3
職員室の管理は適切に行われているか	3	配布教材等、保管すべき場所に保管されず、一定時間放置されることがあった。	退勤時の確認を徹底する。 生徒対応等、保管すべき時に管理が難しい場合は、他の教職員の協力が得られるように徹底する。	3
事務室の管理は適切に行われているか	2	期限までに処理されていない書類や支払いがあった。 家庭等に送付する文書に誤りが目立った。保管書類もファイルに保管されているが、保管後の見やすさや整理しやすさを考えずに保管されていることが目立つ。	整理棚を設け、業務の優先順位がわかるようにしていく。 書類の保管方法を徹底する。 複数の人間での確認することを徹底する。	2

(関連校)
ボルダリングのコースは定期的に変わるのか。
ジム等は頻繁にコースを変えているが学校ではどうなのか。

6. 生徒生活支援

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
生徒と相談する体制が整備・機能しているか	4			(関連校) 様々なケースを想定した訓練が必要。 (関連校) 備蓄は増やした方が良いのではないか。
各学校行事について、適切な事後反省を行っているか	4			
防犯・防災訓練の実施等、不法侵入・災害に対する整備は万全か	4			
進路活動に関する支援が整備され、機能しているか	4			

7. 管理・運営

評価項目	評価	現状の問題点	改善のための方策	学校関係者評価委員の意見
消防計画、学校安全計画等は適切に整備されているか	4			(関連業者) 町内会等との連動した訓練はあるのか。地域からの要望等はあるのか。
個人情報保護法を遵守しているか	4			
セクシャルハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか	4			

以上、本校の教育研究活動等の状況について報告します。

駿河学院専門学校自己点検・評価委員会 委員長 杉山卓生